

緊急「匿名・アンケート基礎調査」で明らかに なった人材ビジネス会社のコロナ対応の今

コロナ禍における 直近の事業課題と 今後の重点施策 とは？

本誌では7月上旬(7月1日-10日)に無作為方式で110社の人材ビジネス会社に「コロナ禍における業況への影響」に関する緊急「匿名・アンケート基礎調査」を依頼した。回答期限が短かった都合上、回答数は54社にとどまったが、派遣会社などから雇用調整助成金などの活用実態を始めた直近の事業課題、そして今後の重点施策などについての現状と「今の声」を集めた。コロナ禍の事業への影響については、まだまだ流動的かつ未知数な部分も多く、今回のアンケートにおいても各社からの反応は鈍いと予測し、あえて「匿名」とした。それでもアンケートの調査依頼にあたりリサーチ班によると、中堅クラスの業界企業からは「今はそうした内容については外には発信できない」という理由で固辞されたケースも複数あったという。今回のアンケートでは個別取材などでよく話題に上る「助成金・補助金の活用」「運転資金等の融資の活用状況」「新規顧客(派遣先・紹介先)の模索」などの課題について、人材ビジネス業界という広いアングルから、その傾向と課題を抽出するという点に主眼を置いた。アフターコロナ、あるいはウィズコロナ時代を生き抜く今後の重点施策を検討する上での一助になれば幸いである。(リポート 伊藤秀範)

IMAGE POINT FR-LPN / BSIP / ニュースコム / 共同通信イメージズ

Q

直近の事業課題は何か？

Q

助成金・補助金は活用しているか？

Q

運転資金等の融資の活用は？

Q

新規顧客(派遣先・紹介先)の模索について